

# 治験ニュースレター

第38号

島根大学医学部附属病院臨床研究センター

治験管理部門発行 (2016.5)

## 治験の活性化にご協力くださった 神経内科 安部先生が 病院長表彰を受賞されました

神経内科  
安部 哲史 先生



神経内科 安部 哲史先生が、27年度病院長表彰において表彰を受けられました。

安部先生には、急性虚血性脳卒中および一過性脳虚血発作の方を対象とした経口抗血小板剤の治験の責任医師として、11名の患者さまが候補となった中、8症例をエントリーし完了までご実施いただきました。

この治験では、対象の疾患の特徴として、夜間や休日の救急外来受診の方がほとんどで、さらに症状発現から24時間以内の治験薬投与開始という条件のもと、患者さまへの処置、治験説明の傍らCRCへの連絡まで一人で担っていただきました。

また、救急外来からICU、HCUへの入院、一般病棟への転棟、退院後の外来診察とさまざまな部署の方々のご協力もありました。ありがとうございました。

★先生からコメントいただきました★この度、図らずも井川病院長より栄ある表彰を賜り、大変恐縮でございます。快く治験にご参加頂いた患者さん方、時間外の治験登録でも電話ひとつで駆けつけて、支えて下さったセンターの皆様、内科学第三のスタッフに心から御礼申し上げます。これからもお役に立てるよう、受賞を励みに頑張ります。

## H27年度 治験実施状況のご報告

平成27年度の治験等（医療機器を含む）における実施状況がまとめられました。

新規契約については、前年度と比べて件数、症例数、契約額ともやや減ったものの、前年度以前からの継続契約分は増加しました。

症例数では、新規では少なかったものの、継続分で新たなエントリーが多くあったおかげで、前年度並みとなりました。

総契約額については、1症例エントリーするごとに収益が伸びる出来高制ですので、継続分と新規分を合わせて大きく増加となりました。

今年度はまだ始まったばかりですが、順調に新規契約が進んでおり、すでに多くの治験の開始準備を進めています。

昨年度スタートした県立中央病院との『島根治験ネット』による連携効果も含めて、より一層の伸びが期待されます。

今年度もひきつづきご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆お問い合わせ◆ 臨床研究センター 治験管理部門

